



# 臨床工学技士通信 No7

07/May

今回はシリンジポンプについてです。シリンジポンプは輸液ポンプと比べて、より微量で正確な投薬が必要な場合に使用します。少量でも影響が大きい薬剤を使用することから、操作方法を間違えると重大な事故につながります。起こしやすいエラーと対策についてまとめてみました。



## シリンジ装着時の注意

シリンジとシリンジポンプが**密着**していないと  
正しく送液されない場合があります。

スタートボタンを押す前に密着しているかどうか確認しましょう。

## 閉塞を 除去した時の注意点

輸液ラインが閉塞すると  
輸液ライン内圧が高くなります  
この状態のまま閉塞障害を取り除くと  
**薬液が一時的に過剰送液**されてしまい危険です。  
ラインを外してから原因を取り除いて下さい。

## 「押し子」の セットは確実に

「押し子」がフックから外れていた場合  
**“サイフォニング（高低落差による過剰送液）”**  
または“逆流”が発生します  
「押し子」のセットは確実に  
行ないましょう



流量表示

## 流量・予定量設定は スタートボタンを押す前にもう一度確認

流量・予定量設定時の

- I : **小数点の間違え**
- II : **流量と予定量の表示切替の見間違え**

I・IIの結果 過剰送液や

過少送液の事故が発生しています。

スタートボタンを押す前に

もう一度確認しましょう。

## コンセントの差し込み バッテリーの充電

通常使用する場合は

必ず AC 電源コードをコンセントに差し込みましょう

バッテリーは停電時の備えや移動時に使用するものです。